

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-2-1		事業名	インターンシップアドバイザー事業
担当	経済局雇用推進部人材育成担当課 那須野 祐一 211-2368			
全体計画（当初）				
事業内容	<p>学生時代に就業の体験をさせるインターンシップ制度の有益性についての認識が高まっているが、受入企業にとっては、受け入れノウハウがない、余力がないなど負担感が強い、受け入れ企業の確保が難しい。このため、これらの負担感を軽減するため、企業にインターンシップアドバイザーを派遣し、体験メニューの作成や受け入れ体制作り、助言などを行い、受入企業の拡大を目指す。</p>		<p style="text-align: center;">＜年度別の事業内容＞</p> <p>【17年度】新規事業 インターンシップ制度の効果を高めるための新たな枠組みとして実施し、その結果を検証。 受入企業を拡大するため、アドバイザーを派遣し、受入カリキュラムの構築、受け入れ体制作りを行う。また、体験者の動機付けや相談などを担当する。</p> <p>【18年度】 事業効果を高めるため、若年層就業体験支援事業に再編する。</p>	
	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
事業内容（量・場所・規模等）			<p>当初、事業の単独実施を予定していたが、より効率的に事業を行い結果を検証するため、「若年層職場体験セミナー」、「中小企業等求人採用支援事業」と統合して実施した。</p> <p>受入企業開拓数 5社 受入企業5社が延べ12回、計18人のインターンシップ体験者を受け入れた。若年層職場体験セミナー事業などと一体的に実施することで、単に受入企業にアドバイザーを派遣するだけでなく、体験者の事前・事後のカウンセリング、アンケート調査などを併せて実施することができ、結果を検証する上で、実効性の高いデータを得ることができた。</p>	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	<p>17年度の結果を検証したうえで、就業体験を核とした、新規事業「若年層就業体験支援事業」に再編し、本格的に事業を実施していく。</p>		<p>17年度は試行的に実施したことから、企業開拓数は5社にとどまったが、受入企業に対するアンケート調査によって、体験日数、時期などメリット、デメリットを把握することができた。また、インターンシップ体験者、受入企業とも「求職活動に有効」と回答している比率が高いことから、本事業は効果があると判断できる。</p>	
		課 題		
		<p>受入企業及び職種を拡大すること。 そのため、企業側の負担感を軽減するとともに、メリットを普及啓発していく必要がある。 また、インターンシップ制度に取り組んでいる教育機関、各種団体等と連携し、企業がインターンシップ体験者を受け入れやすい環境を作ること。</p>		
19年度以降の方向性（事業予定）				
<p>18年度からは、新規事業である「若年層就業体験支援事業」に再編し、効果的に事業を実施していく。希望職種に就業体験できることは、体験者の職業観の涵養や将来の就職に役立つだけでなく、早期離職を防止することにつながる。さらに、企業にとっては、企業内の活性化や社会貢献など自社の知名度向上のほか採用活動の一環として雇用の機会を増やすことが出来るなどのメリットがある。今後、若年層の就業支援がますます重要になるため、本事業のようにインターンシップ体験者と受入企業の橋渡し・調整役となるアドバイザーの存在は事業を実施するうえで欠かすことはできないと判断している。</p>				

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 （単位：千円）

施策体系コード	1-2-1		事業名	インターンシップアドバイザー事業		
---------	-------	--	-----	------------------	--	--

事業費の推移

項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費	0	5,000	5,000	10,000	-
	財源内訳					
	国・道支出金				0	-
	市債				0	-
	その他				0	-
	一般財源	0	5,000	5,000	10,000	-
実績	事業費	0	2,500	0	2,500	25.0
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	-
	市債	0	0	0	0	-
	その他	0	0	0	0	-
	一般財源	0	2,500	0	2,500	-

計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）

[全体][16年度][17年度][18年度]
 17年度 試行的に実施し、結果を検証するという意味から最小限度の経費で実施したため計画と差が生じた。

主な施設、サービス等の整備水準

項目	15年度末 （現状）	16年度末 （実績）	17年度末 （実績）	18年度末 （実績）	18年度末 （目標）

関連予算事業内訳

予算事業名(小事業名)	経・臨 臨時	枠内外 枠外	16年度	17年度	18年度	計
インターンシップアドバイザー事業				2,500		2,500
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			0	2,500	0	2,500